

eスポーツチーム立ち上げ

三重トヨペット 新たなファンづくりへ

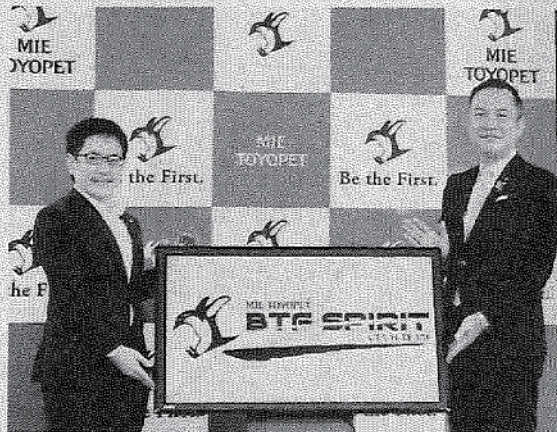
【津】三重トヨペット（井上喜晴社長）は23日、eスポーツチーム「BTF SPIRIT」を立ち上げた。「E or Real（電子から現実まで）」をコンセプトに、レーシングゲーム「グランツーリスモSPORT」を中心に活動を行う。これにより、若い人に車への興味、関心を持ってもらうとともに同社やモータースポーツのファン拡大を図る。自動車ディーラーがeスポーツチームを立ち上げるのは極めて珍しい。

チーム名は同社の新しいス
ローガン「Be the F
irst」にちなんでいる。
アンバサダーにレーシングプ
ロジェクトバンドウ（坂東正
敬社長、東京都町田市）を招
聘し、プロのレーシングドラ
イバーと一緒にゲーム内で走
行したり指導を受ける機会も
提供する。同ゲームは「実際
の車のシミュレーターに近

い。様々な知識が現実とつながる」(三重トヨペットの川喜田雅則専務)ことから、実際の車に興味を持った人には、カートや実車を使った走行体験も行いたい考えだ。

当面の活動は月2回程度、同社の津垂水本店（津市）で定期練習会を行う。また、オンライン・オフラインによる大会への出場やアンバサダーによる指導などを予定している。現在、メンバーを募集しており、1カ月後には活動を開始したいとしている。

発足会でチーム名を発表する
川喜田専務（左）と鈴木知事



チーム発足会は同日、津市の同店で開催。三重県eスポーツ連合の名誉顧問を務める鈴木英敬知事は「三重県には鈴鹿サーキットがあり、プロのレーシングチームがアンバサダーとなる。eスポーツとリアル融合は三重県らしい取り組みになる」と述べた。

